

2026年度授業概要

専門学校穴吹ビューティカレッジ
トータルエステティック学科1年

※授業は1回90分とする

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
フェイシャルエステ	トータルエステティック学 科/1年	2026/通年	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
4単位 (120時間)	必須		今岡 智子
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・ フェイシャルトリートメントの目的と効果を理解する ・ 身体や皮膚の生理機能に基づいた施術ができる技術を学習する ・ マッサージテクニックを理解しマッサージが人の心と身体に与える効果を知る 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本エステティック試験センター試験合格 ・ 日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの技術と知識を習得 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	エステティシャンとして7年、認定講師として22年間の勤務経験を活かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修			
・ 日本エステティック試験センター試験合格に向けて次回の課題を理解し予習を行う			
回	テーマ	内容	
1~4	事前準備 お客様誘導	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身だしなみ、手指消毒、備品の配置 ・ ターバンの巻き方 	
5~12	ポイントメイク・クレンジング 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目元口元の落とし方、クレンジング剤の塗布と馴染ませ ・ スポンジでの拭き取り、ホットタオルの扱い 	
13~14	マッサージ基礎理論	<ul style="list-style-type: none"> ・ 解剖生理学(顔の筋肉)と、基本手技(軽擦・強擦)の練習 	
15~17	TE学科合同授業 レポート作成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 先輩の技術体験と直接指導 ・ 現場のスピード感やコツを学ぶ 	
18~22	フェイシャルマッサージ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 額、目周り、頬、口周り、鼻の各パーツ手技の反復練習 	
23~26	デコルテマッサージ 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 肩、首、胸元のマッサージ ・ リラクゼーション効果の追求 	
27	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・ 試験項目: クレンジング・洗顔・基本マナーの評価 	
28	パック・仕上げ基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・ パック(シート・クリーム・粉末タイプ)の塗布 ・ 整肌(ローション・乳液)、お見送り 	
29~30	ブライダルエステ×ドレス体験 BR学科合同授業	<ul style="list-style-type: none"> ・ ドレス着用時の肌の見え方、ケアの重要性を知る 	
31~33	マッサージの密着とリズム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手を離さない「ロングエフルーージュ」と心地よいリズムの追求 	
34~39	肌分析	<ul style="list-style-type: none"> ・ 視診、触診による肌質の見極めと適切な商材選び ・ コースのプランニングと施術 	
40~41	美容機器①: イオン導入 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電気浸透の原理(イオン導入・導出)の学習 ・ 電極の持ち方、通電確認、出力調整の安全管理 	
42~43	美容機器②: パター	<ul style="list-style-type: none"> ・ パターの構造と物理的作用の理解 ・ リンパの流れに沿ったガラス管の動かし方 	
44~47	フェイシャルフルコース	<ul style="list-style-type: none"> ・ クレンジング~パター~マッサージ~イオン導入~パック~仕上げの全行程(60分)の通し練習 	

回	テ ー マ	内 容		
48～ 55	後期期末試験対策	・ 試験項目：クレンジング・美容機器・マッサージの評価		
56	後期期末試験	・ 評価項目：肌分析の正確性、美容機器の安全性、マッサージの質、総合的な満足度		
57～ 59	エステコース体験 TE学科合同授業	・ 先輩の技術や接客を体験		
60	サロンワーク準備	・ 開店準備とロールプレイング		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新エステティック学(技術編Ⅰ) ・ 配布プリント 		実習・実技評価 期末試験 確認テスト 課題・レポート	40.0% 30.0% 20.0% 10.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
ボディエステ	トータルエステティック学 科/1年	2026/通年	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
3単位 (100時間)	必須		今岡 智子
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・ボディトリートメントの目的と効果を理解する ・身体や皮膚の生理機能に基づいた施術ができる技術を学習する ・マッサージテクニックを理解しマッサージが人の心と身体に与える効果を知る ・顧客の体型、肌質、筋肉の張りを的確に把握しカルテに記録できる 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック試験センター試験合格 ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの技術と知識を習得 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	エステティシャンとして7年、認定講師として22年間の勤務経験を活かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修			
・日本エステティック試験センター試験合格に向けて次回の課題を理解し予習を行う			
回	テーマ	内容	
1~ 2	事前準備 お客様誘導	<ul style="list-style-type: none"> ・身だしなみ、衛生管理 ・ベッドセッティング、タオルの扱い 	
3~ 4	身体の分析	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢分析、触診(冷え・硬さの確認)、採寸の仕方 ・カルテ記入法 	
5~ 7	マッサージ基礎：下肢後面	<ul style="list-style-type: none"> ・足裏から太もも付け根まで施術 ・軽擦、強擦、揉捻、打法、振動、運動、圧迫の基本動作 	
8	サロンワーク体験 レポート作成	・2年生のサロンワーク実習を体験	
9~ 14	マッサージ基礎：腰背部	<ul style="list-style-type: none"> ・腰から肩、首筋にかけて施術 ・脊柱を避けた正確な手技と圧のコントロール 	
15~ 17	前期期末試験対策 確認テスト	・試験項目：下肢後面のマッサージ、カウンセリング	
18	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試験実施 ・基本手技の正確性を評価 	
19~ 23	マッサージ基礎：下肢前面	<ul style="list-style-type: none"> ・足首から鼠径部まで施術 ・リンパの流れを意識した軽擦とポンプ動作 	
24~ 25	全工程通し練習	・後面～前面の流れを止めずに姿勢を崩さず施術	
26~ 29	マッサージ基礎：腹部	・腸の走行に沿った優しいタッチとウエストのシェイプ手技	
30~ 31	ボディ機器①：バイブレーター	<ul style="list-style-type: none"> ・脂肪代謝促進、セルライト緩和目的の使用法 ・アタッチメントの当て方と移動法 	
32~ 33	ボディ機器②：低周波	<ul style="list-style-type: none"> ・筋肉への刺激、引き締め目的の使用法 ・電極の配置と出力調整 	
34~ 35	ボディ機器③：サクシオン	<ul style="list-style-type: none"> ・むくみ改善目的の使用法 ・肌を傷めないスライド法とカップの選択 	
36~ 41	手技と機器のコンビネーション	・機器の後に手技を行い相乗効果を高めるプログラム構成	

回	テ ー マ	内 容		
42～ 47	後期期末試験対策	・ 試験項目：ボディ機器(20分)、マッサージ1部位(30分)		
48	後期期末試験	・ 後期期末試験実施 ・ ボディトリートメント全工程の最終評価		
49～ 50	温熱トリートメント 芳香療法	・ アロマ、ホットストーンをプラスした五感美容		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新エステティック学(技術編Ⅰ) ・ コンサルテーションシート ・ 配布プリント 		実習・実技評価 期末試験 確認テスト 課題・レポート	30.0% 30.0% 20.0% 20.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
ヨガ・ピラティス	トータルエステティック学 科/1年	2026/通年	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
1単位(40時間)	必須		人見 友里恵
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・運動の魅力を体感し、お客様への指導力や提案力を養う ・ヨガを取り入れた簡単なトレーニング指導ができる力を身に付ける ・美と健康の仕事に携わるうえで生活に運動を取り入れる必要性を理解する ・自身の心身ケア、健康増進 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック試験センター試験合格 ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの知識を取得 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	エステティシャン資格取得後、ヨガインストラクターとして11年間の勤務経験を活かして実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修			
・次回の授業内容を把握し予習を行う			
回	テーマ	内容	
1	アンケート プロップスなどの確認	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートで学生の希望と可動域等を確認する ・ヨガの基本、準備物、補助具などを確認する 	
2	ヨガレッスン① ストレッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレッチと呼吸を意識したクラスを行い、固まった体をほぐす 	
3	ヨガレッスン② トレーニング	<ul style="list-style-type: none"> ・HIIT、トレーニングポーズ、カパラバティ呼吸法などを取り入れ、前回より強度を上げる 	
4	ヨガレッスン③ 季節のヨガ	<ul style="list-style-type: none"> ・春の不調を緩和する捻りや胸を開くポーズを取り入れる、完全呼吸法に丁寧に取り組む 	
5	ヨガレッスン④ 復習と確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・完全呼吸法、ヨガのポイント、猫のポーズを復習して確認テストを行う 	
6	ヨガレッスン⑤ 基礎立位特化	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な立位のポーズに取り組み下肢筋力と体幹の向上を図る 	
7	ヨガレッスン⑥ 基礎立位特化	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の復習をしながらポイントや効かせ方を学びポーズの質を上げる 	
8	ヨガレッスン⑦ 基礎立位フロー	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎立位のポーズをフローで行い強度を上げる ・一呼吸一動作で快適に動けるよう繰り返す 	
9	ヨガレッスン⑧ 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・立位のポーズの確認テストを行う(名前、実技、効果) 	
10	ヨガレッスン⑨ ダウンドッグとアジャスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ダウンドッグのアジャストを相モデルで練習することでポーズへの理解と安定感を深める 	
11	ヨガレッスン⑩ 前期の復習とバリエーション	<ul style="list-style-type: none"> ・完全呼吸法、猫、立位をメインに復習する ・完全呼吸法は座位で取り組む 	
12	ヨガレッスン⑪ 骨盤ヨガ	<ul style="list-style-type: none"> ・骨盤周囲にアプローチするヨガに取り組む 	
13	ヨガレッスン⑫ 骨盤ヨガ	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の復習をして体感と理解を深める ・逆転も取り入れる 	
14	ヨガレッスン⑬ ペアヨガ	<ul style="list-style-type: none"> ・スキンシップとして楽しみながら行い、コミュニケーションを深めリラックス効果を得る 	

回	テ ー マ	内 容		
15	ヨガレッスン⑭ 季節のヨガ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冷え対策、ラクダやコブラのポーズで上半身をほぐす ・ HIITのセットを増やす 		
16	ヨガレッスン⑮ 季節のヨガ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回の復習をして体感と理解を深める ・ プランクを復習して冬休みの宿題にする 		
17	ヨガレッスン⑯ 宿題の復習	<ul style="list-style-type: none"> ・ プランクの宿題と姿勢チェックをする ・ 易しいフローで体を整える 		
18	ヨガレッスン⑰ アーユルヴェーダ	<ul style="list-style-type: none"> ・ アーユルヴェーダの簡易診断プリントを行い、各ドーシャに沿ったポーズに取り組む 		
19	ヨガレッスン⑱ 呼吸のバリエーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ カパラバティ呼吸法、片鼻呼吸法、478呼吸法に取り組み呼吸の理解を深める 		
20	ヨガレッスン⑲ 逆転	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体幹を整えてから全員頭立ちのポーズにチャレンジして乗り越える力を養う 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 配布プリント ・ 新エステティック学全巻 		実習・実技評価 確認テスト	70.0% 30.0%	動きやすい服装 裸足になれる 水分持参 髪の毛の長い学生はまとめる用意

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
アロマセラピー	トータルエステティック学 科/1年	2026/通年	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
3単位 (46時間)	必須		梶浦 幸代
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピーの基礎知識を身につけ、アロマセラピー検定内容を理解する ・心身の健康と美に役立つアロマセラピーを理解し実践する力を養う 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピー検定1級合格 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	アロマセラピストとして23年間の実務経験を生かし、実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修			
<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピー検定合格に向けて、授業で学んだ範囲の問題集を解く 			
回	テーマ	内容	
1	アロマセラピーの基本	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピーの定義と精油の定義を理解する ・精油スイートオレンジ、ゼラニウム 	
2	精油の性質と植物の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・精油の作用と性質を理解する ・精油ティートリー、フランキンセンス 	
3	精油の抽出方法と選び方 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・精油の抽出方法を理解する ・精油ペパーミント、ユーカリ 	
4	アロマセラピーの安全性	<ul style="list-style-type: none"> ・精油の安全な使用方法と注意事項を理解する ・精油ラベンダー、レモン 	
5	アロマセラピーに役立つ基材 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピーに役立つ素材の種類や特性を理解する ・精油ローズマリー、ローズオットー 	
6	アロマセラピーの用具と精油の滴数 計算	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピーの用具と精油の滴数計算を理解する ・精油ローズアブソリュート、イランイラン 	
7	アロマセラピーの利用法①② 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・芳香浴法/アロマスプレー/沐浴法/吸入法を理解する ・精油クラリセージ、グレープフルーツ 	
8	アロマセラピーの利用法③④ 実習ルームスプレー	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャルスチーム/湿布法を理解する ・精油ジュニパーベリー、スイートマージョラム 	
9	アロマセラピーのスキンケア①② 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・日常のアロマケアを理解する ・精油ベルガモット、レモングラス 	
10	2級座学、精油の復習	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマノート、精油ノート問題集 ・精油ローマンカモミール、ジャーマンカモミール 	
11	2級検定問題テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピー検定2級問題集①② ・精油 サンダルウッド・サイプレス 	
12	前期期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・2級試験範囲の練習問題 ・精油 ブラックペッパー・イランイラン 	
13	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試験実施 	
14	アロマセラピーのメカニズム	<ul style="list-style-type: none"> ・精油が心身に伝わる仕組みを理解する ・精油メリッサ、ミルラ 	

回	テーマ	内 容		
15	ビューティ&ヘルスケア①② 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・女性ホルモンとアロマセラピーの関わりを理解する ・精油ベンゾインレジノイド、ペチパー 		
16	アロマセラピーの歴史①②	<ul style="list-style-type: none"> ・古代、中世の歴史と香りの関わりを理解する ・精油ジャスミン、ネロリ 		
17	アロマセラピーの歴史③誕生④ 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・近世から近代、アロマセラピーの誕生を理解する ・精油パチュリ 		
18	アロマセラピーに関する法律①②	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピー関連法規を理解する 		
19	1級座学、精油の復習	<ul style="list-style-type: none"> ・精油1級問題集 		
20	1級検問題テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピー検定対策、公式問題集 		
21	アロマセラピー検定1級対策	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピー検定対策、公式問題集 ・アロマセラピー検定1級過去問答 		
22	後期期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピー検定1級、2級 ・アロマノート、精油ノート復習 		
23	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末試験実施 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピー検定公式テキスト ・アロマセラピー検定公式問題集 ・配布プリント 		確認テスト 課題・レポート 期末試験 実習・実技評価	30.0% 30.0% 30.0% 10.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
ネイル	トータルエステティック学 科/1年	2026/通年	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
3単位(90時間)	必須		岑永, 大西歩
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・ネイルに関する基本的な知識と技術を学ぶ ・ネイルケア、カラーリング、ジェルネイルの技術とネイルアートを学ぶ 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・ネイリスト技能検定試験3級合格 ・ジェルネイル技能検定試験初級合格 ・ネイルに関する基本的な知識と技術の習得 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	ネイリストとして10年間ネイルサロンに勤務。実務に沿った教育を行う(岑永) 日本ネイリスト協会常任本部認定講師として協会活動に従事し、検定試験官、コンテスト審査員、セミナー講師等21年の認定講師経験を生かした教育を行う(大西)		
時間外に必要な学修			
<ul style="list-style-type: none"> ・検定記述試験に向けた過去問題の答練 ・教科書を使った事前予習 			
回	テーマ	内容	
1~2	ネイル基礎理論	<ul style="list-style-type: none"> ・ネイリスト技能検定試験について ・ネイルの歴史、ネイル技術体系、爪の構造と働き 	
3	ネイル基礎理論	<ul style="list-style-type: none"> ・ネイルのための皮膚科学、生理解剖学・爪や皮膚の病気とトラブル・消毒法・トリートメント理論・化粧品学 	
4~5	ネイル基礎理論	<ul style="list-style-type: none"> ・色彩理論・プロフェッショナリズム・ネイルカウンセリング・ネイルサロン環境・衛生基準と関連法規 	
6~7	カットスタイルの種類とファイリング	<ul style="list-style-type: none"> ・カットスタイルについて・ファイリング 	
8~10	クリーンナップとカラーリング	<ul style="list-style-type: none"> ・メタルプッシャーとキューティクルニッパーの使い方 ・カラーリングの方法 	
11~13	ネイルアート	<ul style="list-style-type: none"> ・アート筆の使い方とアートの描き方 	
14~15	ネイルケア	<ul style="list-style-type: none"> ・ファイリング確認テスト ・ファイル、プッシャー、ニッパー練習 	
16~17	ケアカラー	<ul style="list-style-type: none"> ・ファイル、プッシャー、ニッパー練習(モデルハンド) ・ケアカラー手順に沿った技術(相モデル) 	
18~19	前期期末実技試験確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・3級検定試験内容での実技と確認テスト 	
20	前期期末実技試験	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアカラー実技試験 	
21~23	前期期末実技試験確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・3級検定試験内容での実技と確認テスト 	
24~26	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・検定試験内容での実技と筆記の最終チェック ・テーブルセッティングと道具の最終チェック 	
27~28	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・検定試験内容での実技と筆記の最終チェック ・テーブルセッティングと道具の最終チェック 	
29~31	ジェルネイル基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎理論 ・ジェルネイル基礎技術 	

回	テーマ	内 容		
32～ 34	ジェルネイル技術	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルカラーリングの基礎 ・ジェルアート技術 		
35～ 36	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・初級筆記確認テスト ・初級検定試験内容での実技 		
37～ 39	ジェルネイル	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルフレンチ ・ジェルグラデーション 		
40～ 41	後期期末実技試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末実技試験内容での実技 		
42～ 43	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末実技試験内容での実技確認テスト 		
44～ 45	後期期末実技試験	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末実技試験内容での実技試験 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・JNAテクニカルシステムベーシック ・配付資料 		期末試験 確認テスト 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%	ネイル材料については 火気厳禁、保存時密 栓、直射日光や高温多 湿を避ける。皮膚に直 接触れるもの(アルコー ル類)については使用時 乾燥・かぶれ等注意。 キューティクルニッ パーの取り扱い注意。 ジェルが皮膚に付着し たままにならないよう 注意。

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
メイク	トータルエステティック学 科/1年	2026/通年	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
2単位 (60時間)	必須		阿部友, 中村
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・スキンケア、メイクアップの基礎知識と基本技術を学習する ・エステティシャンとして必要な基礎的メイクを習得する 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・エステティックサロンのお客様が求めるメイクアップ技術ができる ・基礎メイクだけでなく、自由な発想のメイクアップができる ・ケサランパサランメイクアップ検定合格 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	美容部員として7年間デパートに勤務 美容部員の経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修			
・ケサランパサランメイクアップ検定に向けて実務内容の振り返りを行う			
回	テーマ	内容	
1	メイクアップ、メイクアップツール について、メイクアップ概論	・メイクアップツールの名称、使用方法、お手入れ方法・ 顔のプロポーション、印象、目の錯覚効果	
2~ 4	スキンケア実習	<ul style="list-style-type: none"> ・スキンケアの基本知識 ・スキンケア実技・スキンケア実技確認テスト 	
5~ 8	ベースメイク実習 ポイントメイク実習	<ul style="list-style-type: none"> ・ベースメイク実技・ポイントメイク実技 ・ベースメイク~ポイントメイク実技確認テスト 	
9~ 13	ベーシックメイク実習	<ul style="list-style-type: none"> ・ベーシックメイクトータルメイクアップ実技 ・ベーシックメイク確認テスト 	
14~ 15	前期期末実技試験確認テスト	・ケサランパサランメイクアップ検定確認テスト	
16	ポイントメイク	<ul style="list-style-type: none"> ・スキンケア&メイクアップの基礎知識 ・ポイントメイクアップに必要な小道具と使い方 	
17	ポイントメイク	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジュメイク/映えメイク/キャラメイク ・アートメイク(芸術系メイク) 	
18	ポイントメイク	・ポイントメイクテクニック	
19	自由な発想メイク	・クリエイティブメイク (自分の世界をデザインし表現する)	
20	自由な発想メイク	<ul style="list-style-type: none"> ・ベースメイク ・ベース作りに必要なテクニック 	
21	自由な発想メイク	<ul style="list-style-type: none"> ・立体 ・ノーズシャドウ/フェイスシャドウ/チーク 	
22	コンセプトメイク I テーマのある作品	<ul style="list-style-type: none"> ・メイクアップ作品のテーマをどう表現するかを考える ・デザイン画制作 	
23	コンセプトメイク I テーマのある作品	・デザイン画からメイクを制作	
24	コンセプトメイク I テーマのある作品	<ul style="list-style-type: none"> ・フォトメイク ・色の見え方/光と影/肌トーン/質感 	

回	テーマ	内 容		
25～ 27	コンセプトメイクⅡ 作品制作	・仕上げ、撮影		
28～ 29	エステティックメイク 確認テスト	・肌重視、欠点克服メイク ・認定上級エステティシャン試験(メイク)対策		
30	後期期末試験	・後期期末試験対策		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配布プリント		期末試験 確認テスト 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 等)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
飲料レストラン演習	トータルエステティック学 科/1年	2026/前期	演習	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
2単位 (60時間)	必須		猪塚 隆一	
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 料飲サービスの実践的な技術を学習する ・ 接客サービスの基本スキルを学習する ・ HRS接客ベーシック検定合格 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 料飲サービスに必要な基礎知識を習得する ・ レストランでのサービス方法を習得する ・ 婚礼宴会でのサービス方法を習得する 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		ホテルマンとして7年間県内ホテルに勤務 ホテルマンの経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・ 授業で使用する器具を覚えておくこと				
回	テーマ	内容		
1~ 2	HRS接客ベーシック検定について 第2章接客の基本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 料飲サービスの基本と役割について理解する ・ お客様のお迎えとご案内について理解する 		
3~ 9	第3章テーブルサービス 第6章食器、備品	<ul style="list-style-type: none"> ・ お皿の持ち方、トレイの持ち方を理解する ・ 西洋料理の食事器具を理解する 		
10	第8章飲料の種類及び特徴 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 酒類について理解する ・ 確認テスト 		
11~ 14	カクテル作成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数種類のカクテル作成する 		
15~ 22	料飲サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 料飲接客サービスについて理解する 		
23~ 24	前期期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前期期末試験対策 		
25~ 26	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前期期末試験 		
27~ 30	宴会サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ プラッターサービスを理解する ・ ビュッフェサービスを理解する 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ HRS接客ベーシック検定ハンドブック		確認テスト 期末試験 課題・レポート 実習・実技評価	30.0% 30.0% 20.0% 20.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
ホテル概論	トータルエステティック学 科/1年	2026/後期	講義	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
2単位 (30時間)	必須		猪塚 隆一	
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・料飲サービスの最も基本となる知識を習得する ・お客様の安心安全を守るために必要な衛生上の知識を習得する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・料飲サービスに必要な基礎知識を習得する ・レストランでのサービス方法を習得する ・HRS接客ベーシック検定合格 				
実務経験有無	実務経験内容			
有	ホテルマンとして7年間県内ホテルに勤務 ホテルマンの経験を生かし実務に沿った教育を行う			
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> ・用語や食器を覚えておく 				
回	テーマ	内容		
1~ 2	HRS接客ベーシック検定について 第1章食品・食材等の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・食品、食材、食育について理解する 		
3	第2章接客の基本 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・料飲サービスの基本と役割について理解する ・確認テスト 		
4	第4章苦情対応 第5章危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さまの不满・苦情対応について理解する ・防災対応について理解する 		
5	第7章食文化 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・日本料理について理解する ・確認テスト 		
6	第9章食品衛生 第10章食物アレルギー	<ul style="list-style-type: none"> ・食品衛生管理について理解する ・食物アレルギーについて理解する 		
7~ 10	HRS接客ベーシック検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・HRS接客ベーシック検定対策 		
11	後期期末試験対策 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末試験対策 ・確認テスト 		
12	HRS接客ベーシック検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・HRS接客ベーシック検定対策 		
13	後期期末試験 HRS接客ベーシック検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末試験 ・HRS接客ベーシック検定対策 		
14~ 15	HRS接客ベーシック検定	<ul style="list-style-type: none"> ・HRS接客ベーシック検定 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
HRS接客ベーシック検定ハンドブック		確認テスト 期末試験 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
エステ概論	トータルエステティック学 科/1年	2026/通年	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
4単位 (60時間)	必須		鈴垣, 古谷
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・ エステティックに関する基礎的な知識を養う ・ エステティックの全体像を理解し、エステティシャンとしての社会的な役割と使命感、心構えを学ぶ ・ 衛生管理の意義や重要性、・ 感染症とその完成経路、その対策について学ぶ 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本エステティック試験センター試験合格 ・ 日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの知識を習得 ・ AJESTHE認定衛生管理者検定合格 ・ 衛生管理の意義や重要性を理解し、実践できる 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	1,000時間課程修了後、大手トータルビューティサロンでの6年間の実務経験を活かし実践的な教育を行う		
時間外に必要な学修			
・ 事前にシラバスを確認し、テキスト、授業資料を確認しておくこと			
回	テーマ	内容	
1	エステティック概論	<ul style="list-style-type: none"> ・ エステティックの概念、エステティックの本質と領域 ・ ソワンエステティック 	
2	エステティック概論	<ul style="list-style-type: none"> ・ 美と健康、エステティシャンとしての心構え ・ 日本のエステティック、世界のエステティック 	
3	エステティック概論 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 復習 	
4	関連法規	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「法」の基礎知識 ・ 消費者保護 	
5	関連法規	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人の身体に直接触れる職業に関連する法律 ・ 経済行為に関連する法律 	
6	関連法規	<ul style="list-style-type: none"> ・ エステティック業界の統一自主基準 	
7	関連法規 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 復習 	
8	公衆衛生・衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公衆衛生 ・ 衛生管理 	
9	公衆衛生・衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症 ・ 衛生管理の実際 	
10	救急法	<ul style="list-style-type: none"> ・ エステティシャンにかかわる救急法 	
11	救急法 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 復習 	
12~ 14	センター試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ センター試験対策(例題集) 	
15	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前期期末試験実施 	
16~ 17	衛生管理の考え方 衛生管理の対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ 衛生管理とは、感染症とは ・ 衛生管理の対象(体調、身だしなみ、環境、器具類) 	

回	テーマ	内 容		
18	エステティックの衛生基準	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生管理基礎知識の習得、衛生管理体制の構築 ・確認テスト 		
19	エステティックの衛生基準	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生的取扱い、健康状態の把握 ・確認テスト 		
20	感染症について 病原微生物	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の原因、病原微生物の種類と特徴 ・確認テスト 		
21	感染経路 血液、体液等の処理	<ul style="list-style-type: none"> ・感染経路とその対策 ・確認テスト 		
22	正しい手洗いの方法 衛生管理は手洗いから	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい手洗いの方法と手順 ・確認テスト 		
23～ 25	消毒方法、器具・備品の洗浄消毒の 手順、清掃、感染症の法規制	<ul style="list-style-type: none"> ・消毒方法の種類と注意点、器具、備品の洗浄消毒の手順 ・実践 		
26～ 29	衛生管理者試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・過去問題 ・確認テスト 		
30	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・AJESTHE認定衛生管理者試験 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・新エステティック学(理論編Ⅲ) ・エステティックの衛生管理 		確認テスト 課題・レポート 期末試験	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
ダイエット概論	トータルエステティック学 科/1年	2026/後期	講義	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
2単位 (30時間)	必須		栗尾 都	
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・運動に関する生理学を理解し適切な運動知識を身に付ける ・栄養学の基礎知識を学習する ・栄養と食事の関係性を理解する ・お客様へのアドバイスを適切に行うことができるよう実際の方法と伝え方を学ぶ 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック試験センター試験合格 ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの知識を習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして11年、講師として16年(内11年は認定講師)、鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師の国家資格保持者としての経験を活かし、実践に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック試験センター試験合格に向けて、授業の復習や過去問題に取り組む ・事前にシラバスを確認し、教科書等で学習内容を予習しておく 				
回	テーマ	内容		
1	運動の必要性和運動の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の必要性を理解する ・運動にはどんな効果があるか 		
2~ 3	筋肉について	<ul style="list-style-type: none"> ・筋肉の働きの理解を深める ・筋収縮のエネルギーについての理解する 		
4~ 5	運動とアンチエイジング 確認テスト①	<ul style="list-style-type: none"> ・加齢による機能低下のメカニズムを知るため、筋肉/心臓/骨格などの老化について理解する 		
6	運動と代謝	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー代謝(糖質・脂質・タンパク質)について理解する 		
7~ 8	運動プログラム 確認テスト②	<ul style="list-style-type: none"> ・運動プログラムの作成方法を学習する 		
9~ 11	グループワーク①	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様に合わせたダイエットメニューの作成と実践 		
12~ 13	グループワーク②	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイエットメニューの発表と考察 ・レポート提出 		
14	後期期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容の復習 		
15	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末試験実施 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・新エステティック学(理論編Ⅱ) ・エステティシャンセンター試験筆記試験 例題集 		<ul style="list-style-type: none"> 課題・レポート 期末試験 確認テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 40.0% 40.0% 20.0% 	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
スキンケア概論	トータルエステティック学 科/1年	2026/通年	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
4単位 (60時間)	必須		栗尾 都
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・皮膚や化粧品に関して正しい知識を身に付ける ・お客様の肌状態に応じたホームケアアドバイスができる皮膚の基礎知識を学習する ・機器の正しい知識と操作方法を学習し、安全かつ効果的な使用方法を学ぶ 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック試験センター試験合格 ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの知識を習得 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	エステティシャンとして11年、講師として16年(内11年は認定講師)、鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師の国家資格保持者としての経験を活かし、実践に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修			
・日本エステティック試験センター試験合格に向けて次回の授業内容を把握し予習を行う			
回	テーマ	内容	
1	スキンケア概論とは	・スキンケア概論での学習内容を理解する	
2	皮膚の基本知識	<ul style="list-style-type: none"> ・皮膚の役割を理解する ・皮膚の構造と働きを理解する 	
3	皮膚の基本知識	<ul style="list-style-type: none"> ・皮膚(表皮)の構造と働きを理解する ・表皮の付属器官について理解する 	
4	皮膚の基本知識 確認テスト①	・皮膚(真皮)の構造と働きを理解する	
5	美容上大切な皮膚の働き	<ul style="list-style-type: none"> ・美容上大切な皮膚の6つの働きについて理解する ・皮脂膜、角質層バリアについて理解する 	
6	美容上大切な皮膚の働き	<ul style="list-style-type: none"> ・表皮ターンオーバーについて理解する ・メラノサイトの働きを理解する 	
7	美容上大切な皮膚の働き 確認テスト②	・毛細血管・線維芽細胞の働きについて理解する	
8	美容上大切な皮膚の働き 確認テスト③	・皮膚の生理作用を理解する	
9	肌の美しさを損ねる要因	<ul style="list-style-type: none"> ・紫外線について理解する ・寒気・乾燥が皮膚に及ぼす影響を理解する 	
10	肌の美しさを損ねる要因	<ul style="list-style-type: none"> ・加齢の中の老化についての理解を深める ・女性のリズムについて理解する 	
11	肌の美しさを損ねる要因	<ul style="list-style-type: none"> ・精神的ストレスが皮膚に及ぼす影響を理解する ・胃腸の不調や生活習慣が皮膚に及ぼす影響を理解する 	
12	さまざまな肌状態 確認テスト④	<ul style="list-style-type: none"> ・肌意識の年代変化と美しい肌の条件を理解する ・美肌を損なう要因と美肌ケアの基本を理解する 	
13	さまざまな肌状態	・衰えた肌について理解する	
14	さまざまな肌状態	・色素沈着を起こした肌について理解する	

回	テーマ	内 容		
15	さまざまな肌状態	<ul style="list-style-type: none"> ・ ニキビについて理解する ・ 肌荒れと敏感の状態を知りケアのポイントを理解する 		
16	さまざまな肌状態 確認テスト⑤	<ul style="list-style-type: none"> ・ 免疫とアレルギーの基礎を理解する 		
17	肌分析	<ul style="list-style-type: none"> ・ 肌タイプのを4つの分類を知り、見分けられるように学習する 		
18	肌と環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境が肌に及ぼす影響について理解する ・ 肌と気象の季節区分について理解する 		
19	前期期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前期復習 		
20	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前期期末試験実施 		
21	化粧品学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 化粧品概論 		
22	化粧品学	<ul style="list-style-type: none"> ・ フェイシャル化粧品について理解する ・ ボディ化粧品について理解する 		
23～ 24	化粧品学 確認テスト①	<ul style="list-style-type: none"> ・ 化粧品の原料 		
25	エステティック機器学 確認テスト②	<ul style="list-style-type: none"> ・ エステティック機器の種類と原理(フェイシャル機器) 		
26	エステティック機器学	<ul style="list-style-type: none"> ・ エステティック機器の種類と原理(ボディ機器) 		
27～ 28	化粧品検定3級対策 確認テスト③	<ul style="list-style-type: none"> ・ クレンジング洗顔の基本、化粧水/乳液/クリーム/美容液の基礎知識、勘違いしがちな肌悩みの対処法 		
29	後期復習 化粧品検定3級受験	<ul style="list-style-type: none"> ・ 後期総復習 ・ 化粧品検定3級受験 		
30	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・ 後期期末試験実施 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新エステティック学(理論編Ⅰ、Ⅱ) ・ エステティシャンセンター試験筆記試験 例題集 ・ 配布プリント 		確認テスト 期末試験 課題・レポート	40.0% 40.0% 20.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
美容技術理論	トータルエステティック学 科/1年	2026/通年	講義	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
2単位 (38時間)	必須		今岡 智子	
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャル技術の基本的な流れを理解し健康的な美肌を作り出す施術ができる力を養う ・全身トリートメントを行う上で必要な知識とポイントについて理解する ・ワックス脱毛に関する基本的な毛髪理論と技術に関する基本的な知識を学習する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック試験センター試験合格 ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの技術と知識を習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として22年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・日本エステティック試験センター試験合格に向けて次回の授業内容を把握し予習を行う				
回	テーマ	内容		
1~ 3	フェイシャルエステティック 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャル全工程の目的と効果を理解する ・注意事項、禁忌事項を理解する 		
4~ 6	ボディエステティック 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ボディ全工程の目的と効果を理解する ・注意事項、禁忌事項を理解する 		
7~ 8	ワックス脱毛 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・脱毛の目的と効果を理解する ・注意事項、禁忌事項を理解する 		
9	前期期末試験	・前期期末試験実施		
10~ 16	センター試験(筆記)対策	・例題、解答		
17~ 18	センター試験(筆記)対策 確認テスト	・過去問答練		
19	後期期末試験	・後期期末試験実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・新エステティック学全巻 ・エステティシャンセンター試験筆記試験 例題集 		確認テスト 期末試験 課題・レポート	40.0% 40.0% 20.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
大脳解剖生理学	トータルエステティック学 科/1年	2026/通年	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
3単位 (50時間)	必須		田岡 莉湖
授業の概要			
・エステティシャンに必要な身体の構造や機能を学習する			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック試験センター試験合格 ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン筆記試験合格レベルの知識の習得 			
実務経験有無		実務経験内容	
有		エステティシャンとして9年、鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師の国家資格保持者としての経験を活かし、実践に沿った教育を行う	
時間外に必要な学修			
・日本エステティック試験センター試験合格に向けて、授業の復習や過去問題に取り組む			
回	テーマ	内容	
1	生命の適応進化の歴史	<ul style="list-style-type: none"> ・生命とは ・生命の適応進化とエステティック 	
2~ 3	ホメオスタシスについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ホメオスタシスの定義と仕組みを理解する ・ホメオスタシスを乱すストレスを理解する 	
4	免疫の仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・免疫の種類とアレルギーの型と症状を理解する ・確認テスト 	
5	生体のストレス反応と脳の機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレスと「美」「健康」「生活への影響」を理解する 	
6~ 7	身体の基本	<ul style="list-style-type: none"> ・身体の構造と仕組みを理解する ・確認テスト 	
8	骨格系	<ul style="list-style-type: none"> ・体区分と骨の代謝を理解する ・骨格の構成と関節について理解する 	
9	復習	<ul style="list-style-type: none"> ・ここまでの総復習 ・確認テスト 	
10	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試験実施 	
11~ 12	筋系	<ul style="list-style-type: none"> ・筋肉の種類と役割を理解する ・骨格筋の種類と作用、性質を理解する 	
13~ 14	神経系	<ul style="list-style-type: none"> ・神経伝達の仕組みと神経系のあらましを理解する ・確認テスト 	
15	内分泌系①	<ul style="list-style-type: none"> ・内分泌系の役割とホルモン調節について理解する 	
16	内分泌系②	<ul style="list-style-type: none"> ・各内分泌腺とホルモン調節について理解する 	
17	感覚と呼吸器系	<ul style="list-style-type: none"> ・感覚の分類と体性感覚、内臓感覚を理解する ・呼吸器の構造と呼吸の仕組みを理解する 	
18	センター試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・センター試験対策 ・確認テスト 	

回	テ ー マ	内 容		
19	循環器系①	・ 心臓の仕組みと血液循環を理解する		
20	循環器系②	・ リンパの仕組みを理解する		
21	消化器系	・ 消化器系の臓器について理解する ・ 消化吸収の仕組みと消化酵素について理解する		
22	泌尿器系	・ 泌尿器系の働きを理解する		
23	生殖器系	・ 生殖器系の仕組みを理解させる		
24	復習	・ ここまでの総復習 ・ 確認テスト		
25	後期期末試験	・ 後期期末試験実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新エステティック学(理論編Ⅰ) ・ エステシアンセンター試験筆記試験 例題集 ・ 配布プリント 		確認テスト 期末試験 課題・レポート	40.0% 40.0% 20.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
社会人基礎講座	トータルエステティック学 科/1年	2026/通年	講義	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
3単位(46時間)	必須		猪塚, 今岡	
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・ エステティシャンとしてだけでなく、一社会人としての心構えと接客マナーを兼ね備えた人材となるため、基本的なマナーの知識と技術を学ぶ ・ サービス接客検定準1級を取得する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会人としての心構えを持つ ・ エステティシャンとして感じのよい接客ができる ・ サービス接客検定準1級合格 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		ホテルマンとして7年間県内ホテルに勤務 ホテルマンの経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・ 事前にシラバスを確認し、教科書等で学習内容を予習しておく				
回	テーマ	内容		
1	サービス接客検定について マナーとは	・ サービス接客検定2・準1級の概要、エステティシャンやプランナーに求められるマナーとは		
2	サービス接客2級記述対策	・ 掲示文の作成		
3	サービス接客2級記述対策 確認テスト	・ 敬語練習問題 ・ 掲示文確認テスト		
4	サービス接客2級記述対策	・ 敬語、記述対策		
5	サービス接客2級対策 確認テスト	・ 交際業務 ・ 敬語、記述確認テスト		
6~ 9	サービス接客2級検定対策	・ 過去問題 解答、解説		
10	確認テスト対策 サービス接客検定ロープレ	・ 確認テスト振り返り ・ ロープレについて		
11~ 13	サービス接客検定ロープレ	・ 基本言動~接客対応~接客応答		
14~ 15	サービス接客検定ロープレ確認テスト	・ 基本言動~接客対応~接客応答		
16~ 23	企業研究、履歴書作成、面接練習	・ 企業研究、履歴書作成、面接練習		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 就職の手引き ・ 配布資料 		実習・実技評価 確認テスト 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%	

作成者:

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
実務実習	トータルエステティック学 科/1年	2026/後期	実習	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
1単位(30時間)	必須			
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・美容業の基礎となる挨拶、接客マナーを職場を通して実践し学習する ・学んだ技術、知識が現場でどのように活用されているかを深く理解する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・社会人としての責任感と職業意識(プロ意識)を身につける ・企業の理念、サロンワークの流れ、スタッフ間の連携を理解する ・現場で求められるコミュニケーション能力(カウンセリング・報告連絡相談)を実践できる ・実習中に見つけた自身の技術的・接客的な課題を分析し今後の学習計画を立てられる 				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> ・実習日誌の記録: 実習期間中は、毎日学んだことや気づきを日誌にまとめ、自己省察を行うこと ・自主練習: 実習で指摘された技術的な弱点を、学校の放課後等を利用して反復練習すること 				
回	テーマ	内容		
1~ 2	事前周知会	・インターンシップについての目的や注意事項を理解する		
3~ 13	職場体験 レポート作成	・接客、清掃等さまざまなサロン内業務を通して職場を理解する		
14~ 15	実習振り返り: 成果報告、課題抽出	・現場でできたこと、褒められたこと、やりがいなどを共有、直面した壁を分析		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・就職の手引き ・配布プリント 		実習・実技評価 出席率	60.0% 40.0%	

2026年度授業概要

専門学校穴吹ビューティカレッジ
トータルエステティック学科2年

※授業は1回90分とする

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
フェイシャルエステ	トータルエステティック学 科/2年	2026/通年	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
5単位 (144時間)	必須		今岡 智子
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャルエステティックの正しい知識と理論に裏付けされた技術を学習する ・オリジナルマッサージを組み立てお客様の要望に合わせて施術ができる力を養う 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格 ・日本エステティック協会認定トータルエステティックアドバイザー (TEA) 試験合格レベルの力を習得 ・コンサルテーションにおいて、説得力のある肌分析とアドバイスができる ・衛生管理、タオルの扱い、姿勢、表情など、プロの最高峰としてのマナーを体得する 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	エステティシャンとして7年、認定講師として22年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修			
・AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格に向けて次回の課題を理解し予習を行う			
回	テーマ	内容	
1～ 3	認定上級エステティシャン実技試験の概要・基本姿勢	<ul style="list-style-type: none"> ・試験要項の読解 ・衛生消毒、ベッドセッティング、姿勢の矯正 	
4～ 5	ネイル・メイク 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ネイル (30分間)、メイク (30分間) を行う 	
6～ 8	クレンジング・洗顔 (基本)	<ul style="list-style-type: none"> ・ポイントメイクオフ、クレンジング、スポンジ (タオル) の拭き取り 	
9～ 11	クレンジング・洗顔 (応用) 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・デコルテを含む広範囲の洗浄 ・泡立ての質、拭き残しゼロの徹底 	
12～ 16	マッサージ理論と基本手技 TE学科合同授業	<ul style="list-style-type: none"> ・軽擦、強擦、揉捻、振動、打法、圧迫の6手技をパーツごとに練習 	
17～ 18	デコルテマッサージ習得	<ul style="list-style-type: none"> ・肩、首、肩甲骨周りの筋肉を捉えた深いリラクゼーション手技 	
19～ 24	トリートメント実施 レポート作成	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生がお客様としてご来店 ・お出迎えから施術、お見送りまでを行う 	
25～ 33	フェイシャルマッサージ習得	<ul style="list-style-type: none"> ・顔全体の筋肉の流れに沿った正確な運指 ・リズムと密着感の追求 	
34	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・試験項目：クレンジング、マッサージ、仕上げ ・姿勢、手技、密着度を重視し採点 	
35～ 44	フェイシャル機器の操作	<ul style="list-style-type: none"> ・吸引 (バキューム)、スプレー、イオン導入、パター ・注意事項、禁忌事項の確認 	
45～ 48	肌分析とコンサルテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・視診、触診の練習 ・肌悩みに合わせたコースの組み立て 	
49～ 52	パック選択と仕上げ 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ディープクレンジング剤の塗布、除去 ・粉末、クリーム等の塗布、除去 	
53～ 60	上級試験全工程シミュレーション	<ul style="list-style-type: none"> ・準備、肌分析、機器、マッサージ、パック、仕上げ (計90分間) 	
61～ 64	タイムマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・規定時間内に収めるための動線確認とスピード調整 	

回	テ ー マ	内 容		
65～ 67	総合模擬試験	<ul style="list-style-type: none"> ・本番と同じ環境で実施 ・第3者が試験官役となり厳格に評価 		
68～ 69	認定上級エステティシャン実技試験 後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャルトリートメント実践 		
70～ 72	「究極の相モデル」無言の対話 TE学科合同授業	<ul style="list-style-type: none"> ・目の前のモデルを「世界で一番幸せにする」ことだけを目標に施術 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・新エステティック学(技術編Ⅰ) ・配布プリント 		実習・実技評価 期末試験 確認テスト 課題・レポート	30.0% 30.0% 20.0% 20.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
ボディエステ	トータルエステティック学 科/2年	2026/通年	演習	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
5単位 (126時間)	必須		栗尾 都	
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・ボディエステティックの一連の流れを、スムーズに施術できるよう学習する ・オリジナルマッサージを組立てお客様の要望に合わせて施術ができる力を養う ・コンサルテーションに基づく技術の組立てと説明力を養う 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格 ・日本エステティック協会認定トータルエステティックアドバイザー (TEA) 試験合格レベルの力を習得 ・エステティシャンとしてお客様に提供できるレベルの技術を身につける 				
実務経験有無	実務経験内容			
有	エステティシャンとして11年、講師として16年(内11年は認定講師)、鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師の国家資格保持者としての経験を活かし、実践に沿った教育を行う			
時間外に必要な学修				
・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン実技試験合格に向けて、実践的な練習を繰り返す				
回	テーマ	内容		
1～ 4	1年次の復習	・ボディマッサージの復習		
5～ 6	ボディカウンセリング	・カウンセリングの方法		
7～ 12	ボディカウンセリング	<ul style="list-style-type: none"> ・採寸 ・ボディチェック 		
13～ 16	ボディ機器	<ul style="list-style-type: none"> ・バイブレーション ・低周波 		
17～ 24	ボディマッサージ	・全身オイルマッサージ		
25～ 28	ボディ機器	・サクション		
29～ 34	ボディマッサージ	・オリジナルマッサージ		
35～ 40	ボディトリートメント	<ul style="list-style-type: none"> ・様々なボディトリートメント (ホットストーン/カップリング/海藻パック) 		
41～ 61	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	・上級試験実技の流れと対策		
62～ 63	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験	・上級試験実技の実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・新エステティック学全巻 ・コンサルテーションシート 		期末試験 確認テスト 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
スパトリートメント	トータルエステティック学 科/2年	2026/通年	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
3単位 (90時間)	必須		河津 絵美
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・スパトリートメントに関する実技を学び、ボディやフェイシャルを中心とした施術技術と接客マナーを習得する ・皮膚や筋肉に関する知識、安全面への配慮を踏まえ、顧客一人ひとりの状態に応じた適切な施術の提供を目指す 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・スパトリートメントの基本技術とカウンセリング力を身につけ、リラクゼーションおよびフェイシャルケアの実践的能力を養う ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格 ・日本エステティック協会トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	エステティシャン・セラピストとして22年の実務経験を活かし、実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修			
・次回の授業内容を把握し予習を行う			
回	テーマ	内容	
1~ 2	よもぎ蒸し	・日本の伝統的な温熱療法である「よもぎ蒸し」の知識と技術の習得	
3~ 4	フットスパ	・足元から身体を温める「フットスパ」の手法を習得	
5	フットスパ・よもぎ蒸し 確認テスト	・温熱ケアと足元の施術	
6~ 7	ボディケア基礎	・ボディケア基礎から始まり全身へのアプローチ方法を段階的に学ぶ	
8~ 12	ボディケア	・筋肉の知識や安全面への配慮を踏まえた全身へのアプローチ	
13	ボディケア 確認テスト	・ボディケアの習得	
14~ 15	ヘッドスパ	・頭部の筋肉やツボにアプローチする「ヘッドスパ」の技術習得	
16~ 18	デコルテ・首肩トリートメント	・ヘッドスパに加え「デコルテ・首肩」への集中トリートメント技術を習得	
19	デコルテ・首肩トリートメント 確認テスト	・顔周りの印象や身体の疲れに大きく関わる部位の手技を集中的にトレーニング	
20~ 21	パーソナルストレッチ	・顧客の身体を整える「パーソナルストレッチ」の技法を学ぶ	
22	パーソナルストレッチ 確認テスト	・身体の柔軟性を高める技法を学ぶ	
23~ 38	アロマリンパドレナージュ	・精油を用いた「アロマリンパドレナージュ」の技術を習得	
39	カウンセリング 接客マナー・ホスピタリティ	・セラピストとして不可欠な実践的能力を学ぶ	
40~ 41	ボディケア・ストレッチコース 確認テスト	・1人で完結させる実践テスト(60分間)を実施	

回	テーマ	内容		
42～ 45	リフトアップフェイシャルコース 確認テスト	・1人で完結させる実践テスト(60分間)を実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・新エステティック学(技術編Ⅰ) ・配布プリント 		実習・実技評価 確認テスト 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
ヨガ・ピラティス	トータルエステティック学 科/2年	2026/前期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
1単位(20時間)	必須		人見 友里恵
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・運動の魅力を体感し、お客様への指導力や提案力を養う ・ヨガを取り入れた簡単なトレーニング指導ができる力を身に付ける ・美と健康の仕事に携わるうえで生活に運動を取り入れる必要性を理解する ・自身の心身ケア、健康増進 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格 ・日本エステティック協会認定トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	エステティシャン資格取得後、ヨガインストラクターとして11年間の勤務経験を活かして実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修			
・次回の授業内容を把握し予習を行う			
回	テーマ	内容	
1	ヨガレッスン①アンケート 要点確認	・アンケート後、呼吸法やストレッチのポイントを確認し ストレッチを多めに動く	
2	ヨガレッスン②春ヨガ	・デトックスに適したツイスト、片鼻呼吸法、背骨を刺激 する動きで自律神経の調整にフォーカスする	
3	ヨガレッスン③骨盤ヨガ	・骨盤周囲にアプローチするヨガに取り組む	
4	ヨガレッスン④骨盤ヨガ	・前回の復習をして体感と理解を深める ・逆転も取り入れる	
5	ヨガレッスン⑤逆転 確認テスト	・1年次に取り組んだ頭立ちにチャレンジする	
6	ヨガレッスン⑥運動提案実践	・ワニ、イス、橋のポーズの指導練習を行う	
7	ヨガレッスン⑦運動提案実践 確認テスト	・前回の復習をして確認テストを行う	
8	ヨガレッスン⑧ペアヨガ	・1年次に取り組んだペアヨガの復習をする	
9	ヨガレッスン⑨逆立ち	・HIIT、立位のフローに取り組み、最後に逆立ち ・5呼吸をクリアする	
10	ヨガレッスン⑩逆立ち	・HIIT、立位のフローに取り組み、最後に逆立ち ・10呼吸をクリアする	
教科書・教材		評価基準	評価率
<ul style="list-style-type: none"> ・新エステティック学全巻 ・配布プリント 		実習・実技評価 確認テスト 課題・レポート	50.0% 30.0% 20.0%
			その他 動きやすい服装 裸足になれる 水分持参 髪の毛の長い生徒はま とめる用意

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
脱毛	トータルエステティック学 科/2年	2026/通年	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
2単位(40時間)	必須		今岡, 真鍋あ
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格 ・日本エステティック協会認定トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得 ・一時的除毛法である「ワックス脱毛」および「シュガーリング(シュガーワックス)」の理論と技術を習得 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・皮膚と毛の構造: 脱毛に関わる皮膚生理学と毛周期を正しく理解し説明できる ・商材の特性: ソフトワックス、ハードワックス、シュガーワックスの成分と特性を理解し部位に合わせて選択できる ・衛生管理: 血液付着のリスクを理解し使い捨て備品の管理や器具の消毒を徹底できる 			
実務経験有無		実務経験内容	
有		美容師として美容室に10年勤務、美容専門学校教員として8年勤務、トータルビューティサロン経営6年の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う	
時間外に必要な学修			
・次回の授業内容を把握し予習を行う			
回	テーマ	内容	
1	脱毛理論と衛生管理	・ワックス脱毛の禁忌事項と衛生管理	
2	ワックスの種類	・ソフト、ハード、シュガーワックスの温度、粘性、特性の違い	
3~ 4	基本技術: ソフトワックス	<ul style="list-style-type: none"> ・下肢、腕を用いたデモンストレーションと相モデル実習 ・毛流れの確認、薄く塗布する技術 	
5	シュガーリングの基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・シュガーパレットの扱い方 ・ワックスとの違い 	
6~ 7	部位別実習: 背中・腹部・脇	<ul style="list-style-type: none"> ・広い範囲の施術 ・自分では見えない部位への配慮と施術のポイント 	
8~ 9	プレ&アフターケア	・施術後の鎮静、保湿指導、お客様への事前注意事項の説明	
10	プレ&アフターケア 確認テスト	・カウンセリングを含めた確認テストを実施	
11	フェイシャル脱毛の仕組み デモンストレーション	・脱毛の仕組みとデモンストレーションを確認する	
12	ハードワックス	・ハードワックスに触れ特徴を理解する	
13	カウンセリング実践	・カウンセリングの重要性を理解する	
14	眉ワックス デモンストレーション	・眉ワックスのデモンストレーションを確認する	
15	眉ワックス実技	・眉ワックスの手順を確認する(相モデル)	
16	眉ワックス実技 確認テスト	・眉ワックスの確認テスト(相モデル)	
17~ 19	フェイシャルワックス実技	・フェイシャルワックスの手順を確認する(相モデル)	

回	テ ー マ	内 容		
20	フェイシャルワックス実技 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャルワックスの技術習得 ・施術後の結果を体感する 		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	<ul style="list-style-type: none"> ・新エステティック学(技術編Ⅰ) ・配布プリント 	確認テスト 課題・レポート 実習・実技評価	40.0% 30.0% 30.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用时乾燥かぶれ等注意

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
ネイル	トータルエステティック学 科/2年	2026/前期	演習	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
1単位(30時間)	必須		大西 歩未	
授業の概要				
・ジェルグラデーション、ジェルフレンチカラーリング、ジェルイクステンション技術を学ぶ				
授業終了時の到達目標				
・ジェルネイル技能検定試験中級合格 ・お客様にジェルネイルの基本的な施術ができる技術を習得				
実務経験有無	実務経験内容			
有	日本ネイリスト協会常任本部認定講師として協会活動に従事し、検定試験官、コンテスト審査員、セミナー講師等21年の認定講師経験を生かした教育を行う			
時間外に必要な学修				
・検定筆記試験に向けた過去問題の答練 ・検定実技試験に向けた自主練習				
回	テーマ	内容		
1~ 4	ジェルネイル実技	・ジェルグラデーション ・ジェルフレンチカラーリング・ジェルイクステンション		
5~ 6	コンテスト学内予選	・相モデルでのケアとポリッシュカラーリング		
7~ 10	検定対策	・ジェルネイル検定中級内容での実技と筆記試験対策		
11~ 13	確認テスト	・ジェルネイル検定中級内容での実技確認テストと振り返り		
14	検定対策	・実技試験と筆記試験に向けた最終チェック		
15	ジェルネイル検定	・ジェルネイル検定中級試験(前期期末実技試験)		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配付資料		期末試験 確認テスト 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%	ネイル材料については火気厳禁、保存時密栓、直射日光や高温多湿を避ける。皮膚に直接接触れるもの(アルコール類)については使用時乾燥・かぶれ等注意。ジェルが皮膚に付着したままにならないよう注意。

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
メイク	トータルエステティック学 科/2年	2026/通年	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
2単位 (60時間)	必須		中村, 今岡
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・コンセプトメイクとして、テーマのあるメイク作品を製作 ・素肌を美しく個性を引き出すメイクテクニックを学習する ・基礎メイクだけでなく、自由な発想のメイクアップができる ・クライアントの「なりたいイメージ」を具体的なメイクデザインに落とし込む手法を習得 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・JMAメイクアップフォトコンテスト2026入賞 ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格 ・日本エステティック協会認定トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得 ・メイクセラピー検定3級合格 			
実務経験有無		実務経験内容	
有		エステティシャンとして36年、講師として27年(内14年は認定講師)、美容師国家資格を保持し実践に沿った教育を行う	
時間外に必要な学修			
・次回の授業内容を把握し予習を行う			
回	テーマ	内容	
1~ 3	基礎メイクの復習	<ul style="list-style-type: none"> ・ナチュラルメイク ・アイシャドウ/アイブロウ/チーク/リップ 	
4~ 6	立体メイク	<ul style="list-style-type: none"> ・頭、顔面の骨格 ・立体の美しさ、ノーマルな立体表現 	
7	修正メイク	<ul style="list-style-type: none"> ・ベースメイク、スキントラブル修正 ・フィルターカラー、コントロールカラーの使い方 	
8~ 9	修正メイク 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・目元修正 ・顔型とチークライン 	
10~ 12	イメージメイク	<ul style="list-style-type: none"> ・イメージメイクアップ/配置と個性 ・イメージテーマの代表例 	
13~ 15	コンセプトメイク 撮影	<ul style="list-style-type: none"> ・作品制作 ・デザイン画制作・制作計画・材料集め 	
16	メイクセラピー概論	<ul style="list-style-type: none"> ・なぜメイクが心に効くのか ・セルフイメージと変身願望の心理 	
17	印象分析：造形分析	<ul style="list-style-type: none"> ・顔のパーツが与える客観的な印象のルール化 	
18	印象分析：色彩心理	<ul style="list-style-type: none"> ・色が心と顔色に与える影響 ・パーソナルカラーとセラピー的配色の違い 	
19	心理学の基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・クライアントの性格傾向に合わせたコミュニケーション 	
20	カウンセリング技法	<ul style="list-style-type: none"> ・「なりたい自分」を引き出す質問話法 ・受容と共感のロールプレイ 	
21	イメージアップ・メイク技術	<ul style="list-style-type: none"> ・印象操作技法 ・錯視を利用した骨格補正と印象チェンジ 	
22~ 24	メイクセラピー検定対策 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・過去問答練 	
25	メイクセラピー検定	<ul style="list-style-type: none"> ・メイクセラピー3級検定実施 	

回	テ ー マ	内 容		
26～ 28	AJESTHE認定上級エステティシャン 実技試験対策	・ 30分間フルメイク、口頭試問対策		
29～ 30	AJESTHE認定上級エステティシャン 実技試験	・ 30分間フルメイク、口頭試問		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新エステティック学全巻 ・ メイクセラピー入門3級対策 ・ 配布プリント 		実習・実技評価 確認テスト 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
ホテルSPA概論	トータルエステティック学 科/2年	2026/後期	講義	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
2単位 (26時間)	必須		猪塚 隆一	
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・ホテル全般の仕組み 組織について理解する ・ホテルの基礎知識 宿泊部門と料飲部門 ブライダルと宴会 ホテルサービスについて理解する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ホテルにおける各セクションの業務内容、役割について知識を習得する 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		ホテルマンとして県内ホテルで7年勤務 ホテルマンの経験を活かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> ・ホテルでよく活用する用語等を理解し、復習しておく 				
回	テーマ	内容		
1	ホテル実務技能認定試験について 接客分野	<ul style="list-style-type: none"> ・検定問題について ・ホテルスタッフの心得 		
2	料飲分野	<ul style="list-style-type: none"> ・料飲分野の概要 ・料理と飲材に関する知識 		
3	料飲分野	<ul style="list-style-type: none"> ・料理と飲材に関する知識 ・レストラン部門の業務とサービスに関する知識 		
4	料飲分野	<ul style="list-style-type: none"> ・宴会部門の業務とサービスに関する知識 ・バーラウンジ部門の業務とサービスに関する知識 		
5	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テスト(料飲分野) 		
6	宿泊部門	<ul style="list-style-type: none"> ・ドアマン、ベルマン、クローク部門の業務とサービスに関する知識 		
7	宿泊部門	<ul style="list-style-type: none"> ・リゼーション、レセプション部門の業務とサービスに関する知識 		
8	宿泊部門	<ul style="list-style-type: none"> ・インフォメーション、メール、ハウスキーピング部門の業務とサービスに関する知識 		
9	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テスト(宿泊分野) 		
10	宿泊部門 語学分野	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行者との連携に関する知識 ・ホテル用語の外国語理解 		
11	その他のホテル関連分野 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・食品衛生、公衆衛生、安全衛生、その他 ・確認テスト(語学分野、関連分野) 		
12	ホテル実務技能認定試験過去問 後期期末試験振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテル実務技能認定試験過去問について ・後期期末試験振り返り 		
13	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末試験 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ホテルテキスト基礎から学ぶホテル概論 		<ul style="list-style-type: none"> 課題・レポート 確認テスト 期末試験 	<ul style="list-style-type: none"> 40.0% 30.0% 30.0% 	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
ダイエット概論	トータルエステティック学 科/2年	2026/前期	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
2単位 (26時間)	必須		今岡 智子
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・肥満のメカニズムを解剖生理学的な視点から学び、食事・運動・生活習慣の三方向からアプローチするダイエット理論を習得する ・後半では「ケースヒストリー(症例分析)」を実施(実際のモデルや自分自身のデータを使い、3ヶ月で結果を出すための具体的なプログラム立案能力を養う) 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・肥満のメカニズム: 脂肪細胞の種類、自律神経、ホルモンがダイエットに与える影響を説明できる ・栄養学の応用: 血糖値コントロール(GI値)や代謝を上げる栄養素を考慮した食事指導ができる ・カウンセリング能力: ケースヒストリーを通じて、顧客の生活習慣から太る原因を特定できる 			
実務経験有無		実務経験内容	
有		エステティシャンとして7年、認定講師として22年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う	
時間外に必要な学修			
<ul style="list-style-type: none"> ・食事ログの分析: 自分の食事を3日間記録し栄養素の偏りを分析する ・トレンド調査: 最新のダイエット法を調査しプロとして意見を伝えられるようにする 			
回	テーマ	内容	
1	マインドセット	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の肥満傾向 ・エステティシャンが担う「健康的な減量」の定義 	
2	解剖生理学①体脂肪とエネルギー 解剖生理学②ホルモンと自律神経	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー代謝の仕組み ・停滞期のメカニズム 	
3	実践栄養学①糖質と脂質 実践栄養学②代謝を上げる栄養素	<ul style="list-style-type: none"> ・ケトジェニックとローファットの考え方 ・腸内環境について 	
4	運動生理学とボディライン 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢と骨盤、筋肉量と基礎代謝の関係 	
5	ケースヒストリー: 分析編	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣、食事ログ、体組成データの読み解き方 	
6	ケースヒストリー: カウンセリング 編	<ul style="list-style-type: none"> ・顧客の「やる気」を引き出すコーチング技術 ・目標設定のコツ 	
7	症例別アプローチ: 水太り・むくみ 型	<ul style="list-style-type: none"> ・セルライトの段階別ケア ・リンパ、排泄機能の強化法 	
8	症例別アプローチ: 脂肪過多・固太 り型	<ul style="list-style-type: none"> ・筋肉の強張りとおえの解消 ・深部体温を上げるアプローチ 	
9	ケースヒストリー作成①	<ul style="list-style-type: none"> ・モデルの現状分析と、3ヶ月の長期計画(ロードマップ)作成 	
10~ 11	ケースヒストリー作成②	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的なホームケア(食事・入浴・サプリ等)とサロンケアの組み合わせ 	
12	プログラム発表会・総評	<ul style="list-style-type: none"> ・作成したダイエットプログラムのプレゼンテーション ・結果を出すための最終確認 	
13	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイエット概論総まとめ ・前期期末試験 	
教科書・教材		評価基準	評価率
<ul style="list-style-type: none"> ・新エステティック学(理論編 I、II) ・配布プリント 		期末試験 確認テスト 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%
			その他

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
セラピー概論	トータルエステティック学 科/2年	2026/後期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
1単位 (30時間)	必須		梶浦 幸代
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・セラピー(療法)の歴史や多様な種類を学び、エステティックが心身の健康にどのような好影響を与えるかを科学的心理学的側面から理解する ・アロマ、色彩、音、タッチングの効果を学び、顧客のストレス状態に合わせた「オーダーメイドの癒やし」を提案できるプロを目指す 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格 ・日本エステティック協会トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得 ・セラピスト自身が燃え尽きないためのセルフケア・マインドフルネスを実践 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	セラピストとして23年の実務経験を生かし、実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修			
・次回の授業内容を把握し予習を行う			
回	テーマ	内容	
1	セラピストとは 役割と仕事の本質	<ul style="list-style-type: none"> ・セラピストの定義、エステティシャンとの違い ・業界の知識 	
2	お客様の心と身体 のメカニズム	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレスと不調の関係 ・自律神経のしくみ 	
3	セラピストのマナー、 接客	<ul style="list-style-type: none"> ・第一印象について ・また会いたいと思われる対応 	
4	カウンセリングの基礎と 実践	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリングの流れ ・悩みの深掘り(痛み・心の状態) 	
5	タッチング 技術における手のありかた	<ul style="list-style-type: none"> ・触れる技術とは ・基本のタッチング 	
6	アロマ・オイルの基本	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様に合わせた精油選び 	
7	ボディの基本技術	<ul style="list-style-type: none"> ・圧の入れ方 ・基本姿勢 	
8	サロン現場で求められる 仕事力	<ul style="list-style-type: none"> ・チームワーク ・売上の仕組み(氏名、客単価、リピート) 	
9	セラピストのメンタル 管理	<ul style="list-style-type: none"> ・自分を守るメンタルケア/長く働くための習慣 ・感情コントロール/セルフケア 	
10~ 14	トリートメント実習	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマトリートメント、ボディケア、ハンドケア ・ヘッドスパ、ホットストーンアロマ 	
15	キャリアデザイン 現場実践アドバイス	<ul style="list-style-type: none"> ・セラピストのキャリアパス ・1年後の自分を描く、社会人としての心構え 	
教科書・教材		評価基準	評価率 その他
・新エステティック学(理論編Ⅱ、Ⅲ)		実習・実技評価 確認テスト 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0% 皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
美容技術理論	トータルエステティック学 科/2年	2026/通年	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
4単位 (48時間)	必須		今岡 智子
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・ エステティック理論に裏付けされた幅広い知識を理解する ・ お客様に最適なコースの組立てができ満足して頂ける施術ができる力を養う 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格 ・ 日本エステティック協会認定トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	エステティシャンとして7年、認定講師として22年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修			
・ AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格に向けて次回の授業内容を把握し予習を行う			
回	テーマ	内容	
1~ 2	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ エステティック概論(20問)皮膚科学(97問) ・ 過去問解答、解説、ミニテスト 	
3~ 4	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 解剖生理学(134問) ・ 過去問解答、解説、ミニテスト 	
5	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生命活動とホメオスタシス(21問)運動生理学(12問) ・ 過去問解答、解説、ミニテスト 	
6	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養学(63問) ・ 過去問解答、解説、ミニテスト 	
7	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過去問確認テスト実施(100問) 	
8	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 化粧品学(61問) ・ 過去問解答、解説、ミニテスト 	
9~ 10	顧客ニーズの観察と多様性の理解	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービス体験とホスピタリティの言語化 	
11	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ エステティック機器学(25問)関連法規(20問) ・ 過去問解答、解説、ミニテスト 	
12	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前期期末試験実施 	
13	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 衛生管理(23問)救急法(12問) ・ 過去問解答、解説、ミニテスト 	
14	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ カウンセリング(28問)サロン経営学(39問) ・ 過去問解答、解説、ミニテスト 	
15	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ フェイシャル(33問)ボディ(30問) ・ 過去問解答、解説、ミニテスト 	
16	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 脱毛(16問)新型コロナ(7問) ・ 過去問解答、解説、ミニテスト 	
17	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ メイク(13問)マニキュア(10問)ペディキュア(4問) ・ 過去問解答、解説、ミニテスト 	

回	テーマ	内容		
18	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	・過去問確認テスト実施(100問)		
19~ 21	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	・過去問解答、解説(664問)		
22~ 23	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・口頭試問対策 ・お客様からの質問を想定した対応能力を身に付ける 		
24	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・美容技術理論総まとめ ・後期期末試験実施 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・新エステティック学全巻 ・コンサルテーションシート ・配布プリント 		確認テスト 課題・レポート 実習・実技評価 期末試験	40.0% 20.0% 20.0% 20.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
美容機器コスメ学	トータルエステティック学 科/2年	2026/前期	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
2単位 (24時間)	必須		栗尾 都
授業の概要			
・化粧品についての知識を幅広く学習する			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・日本化粧品検定1級合格 ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格 ・日本エステティック協会認定トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	エステティシャンとして11年、講師として16年(内11年は認定講師)、鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師の国家資格保持者としての経験を活かし、実践に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修			
・日本化粧品検定1級合格に向けて、授業の復習や過去問題に取り組む			
回	テーマ	内容	
1~ 2	化粧品の歴史 化粧品原料と基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・化粧品の歴史 ・化粧品の原料 	
3	スキンケア化粧品	・スキンケア化粧品の分類と詳細	
4	メイクアップ化粧品	<ul style="list-style-type: none"> ・メイクアップ化粧品の種類と特徴 ・紫外線の理解を深める 	
5	ボディ化粧品/毛髪の構造とヘアケア製品	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テスト① ・ボディ化粧品とヘアケアの種類と特徴 	
6	ネイルの構造 香りの成分と働き	<ul style="list-style-type: none"> ・爪の構造と機能 ・嗅覚の仕組みと香りの種類 	
7	オーラルケア製品/サプリメント	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テスト② ・口腔と歯の構造、サプリメントの基礎 	
8	化粧品にまつわるルール	・化粧品と医薬品医療機器等法	
9~ 11	化粧品検定1級対策	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テスト③ ・化粧品検定1級対策、前期期末試験対策 	
12	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試験実施 ・化粧品検定1級対策 	
教科書・教材		評価基準	評価率
<ul style="list-style-type: none"> ・日本化粧品検定1級対策テキスト ・配布プリント 		確認テスト 期末試験 課題・レポート	40.0% 40.0% 20.0%
			その他

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
美容栄養学	トータルエステティック学 科/2年	2026/後期	講義	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
2単位 (20時間)	必須		栗尾 都	
授業の概要				
・栄養についての知識を学び、食事の大切さや効果的な食べ合わせ、腸内環境との関わり等についても学習する				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格 ・日本エステティック協会トータルエステティックアドバイザー (TEA) 試験合格レベルの力を習得 ・エステティシャンとして効果的なアドバイスができるレベルの知識の習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして11年、講師として16年(内11年は認定講師)、鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師の国家資格保持者としての経験を活かし、実践に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・日頃から食に興味を持ち自分自身の食事を見直したり、食べる物を考えて食べる習慣を身につける				
回	テーマ	内容		
1~ 2	1年次の復習	・五大栄養素について		
3	サプリメントの基礎知識 ①確認テスト	・サプリメントについて		
4	体脂肪について	・体脂肪とは何か		
5	体脂肪と食事	・体脂肪を増やす食事と減らす食事		
6	腸内環境と食事	・腸内環境が身体に及ぼす影響		
7~ 9	認定上級試験筆記対策 ②確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・認定上級試験筆記試験対策 ・過去問題への取り組み 		
10	後期期末試験	・後期期末試験実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・新エステティック学(理論編Ⅲ) ・配布プリント 		期末試験 確認テスト 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
皮膚科学	トータルエステティック学 科/2年	2026/前期	講義	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
3単位 (36時間)	必須		今岡 智子	
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・AJESTHE認定上級エステティシャン実技試験口頭試問にスムーズに答えられる知識を養う ・多くのお客様のケースストーリーが実施できる幅広い知識を学習する ・画像診断と親和性が高い皮膚科学分野におけるAI(人工知能)の基礎理論と臨床応用を学ぶ ・ChatGPTの仕組みや使い方を理解し、留意点を学ぶ 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格 ・日本エステティック協会認定トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得 ・データの重要性和質の認識: AIの精度を左右する「学習データ」の質、および人種や肌の色によるデータバイアスが診断結果に与える影響を理解する 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として22年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格に向けて次回の授業内容を把握し予習を行う				
回	テーマ	内容		
1	皮膚知識	<ul style="list-style-type: none"> ・1年次の復習 ・皮膚の基本知識、美容上大切な皮膚の6つの働き 		
2~3	皮膚知識 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・肌の美しさを損ねる要因、さまざまな肌状態、肌と環境、肌分析について理解する 		
4~7	肌分析×AI肌分析	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリング機器について理解する ・肌状態の見極め方、原因、トリートメントプラン 		
8~10	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・例題、解答 ・口頭試問対策 		
11~12	前期期末試験対策 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・皮膚科学総まとめ 		
13	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・皮膚科学総まとめ ・前期期末試験 		
14	DXリテラシー	<ul style="list-style-type: none"> ・活用事例(How)からDXの背景(Why)、デジタル技術(What)を知る 		
15	LLMリテラシー	<ul style="list-style-type: none"> ・LLM/ChatGPTとは ・ChatGPTの利用準備、LLMの活用事例 		
16	イメージで理解するAI/生成 ユースケースで理解する生成	<ul style="list-style-type: none"> ・AIの基礎、理解するための全体像、モデルの作り方 ・実践: 業務で活用できるユースケース 		
17	DXマインドスタンス	<ul style="list-style-type: none"> ・DXのマインド・スタンスを知る ・DXマインド・スタンスを自分事化する 		
18	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・AJESTHE認定上級エステティシャン試験過去問答練 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・新エステティック学全巻 ・コンサルテーションシート ・配布プリント 		期末試験 確認テスト 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
大脳解剖生理学	トータルエステティック学 科/2年	2026/通年	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
3単位 (52時間)	必須		田岡 莉湖
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・エステティック施術を正しく行う為に、人体の仕組みや構造と働きを学習する ・1年次の復習を行い、知識の定着を図る 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格 ・日本エステティック協会トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得 ・エステティシャンとして身体について説明できるレベルの知識の習得 			
実務経験有無		実務経験内容	
有		エステティシャンとして9年、鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師の国家資格保持者としての経験を活かし、実践に沿った教育を行う	
時間外に必要な学修			
・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン筆記試験合格に向けて授業内容の復習と過去問題に取り組む			
回	テーマ	内容	
1~3	1年次の復習	<ul style="list-style-type: none"> ・リンパ系、消化器系、泌尿器系復習 ・確認テスト 	
4	骨格系	<ul style="list-style-type: none"> ・体区分と骨の代謝を理解する ・骨格の構成と関節について理解する 	
5~6	筋系	<ul style="list-style-type: none"> ・筋肉の種類と役割を理解する ・骨格筋の種類と作用、性質を理解する 	
7	免疫系の仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・免疫の種類とアレルギーの型と症状を理解する ・確認テスト 	
8	生殖器系	<ul style="list-style-type: none"> ・生殖器系の仕組みを理解させる 	
9~10	ホメオスタシスについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ホメオスタシスの定義と仕組みを理解する ・ホメオスタシスを乱すストレスを理解する 	
11	復習	<ul style="list-style-type: none"> ・ここまでの総復習 ・確認テスト 	
12	グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・大脳解剖生理学の理解を深める 	
13	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試験の実施 	
14~15	身体の基本	<ul style="list-style-type: none"> ・身体の構造と仕組みを理解する 	
16~17	神経系	<ul style="list-style-type: none"> ・神経伝達の仕組みと神経系のあらましを理解する ・確認テスト 	
18~19	内分泌系	<ul style="list-style-type: none"> ・内分泌系の役割とホルモン調節について理解する ・各内分泌腺とホルモン調節について理解する 	
20	感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・感覚の分類と体性感覚、内臓感覚を理解する ・確認テスト 	
21~22	グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・大脳解剖生理学の理解を深める 	

回	テ ー マ	内 容		
23～ 24	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 例題集解答 ・ 確認テスト 		
25	復習	<ul style="list-style-type: none"> ・ ここまでの総復習 		
26	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・ 後期期末試験の実施 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新エステティック学(理論編Ⅰ) ・ 配布プリント 		確認テスト 期末試験 課題・レポート	40.0% 40.0% 20.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
エステティック学	トータルエステティック学科/2年	2026/前期	講義	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
2単位 (26時間)	必須		鈴垣 芹菜	
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・衛生管理の意義・重要性 ・感染症とその完成経路、その対策について ・衛生管理の実践方法について 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・AJESTHE認定衛生管理者検定合格 ・衛生管理の意義や重要性を理解し、実践できる ・感染症にどのようなものがあり、その感染経路を説明できる ・衛生管理を実践し、感染症の拡大を防止できる 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		1,000時間課程修了後、大手トータルビューティサロンでの6年間の実務経験を活かし実践的な教育を行う		
時間外に必要な学修				
・事前にシラバスを確認し、テキスト、授業資料を確認しておくこと				
回	テーマ	内容		
1~2	衛生管理の考え方 衛生管理の対象	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生管理とは、感染症とは ・衛生管理の対象(体調、身だしなみ、環境、器具類) 		
3	エステティックの衛生基準	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生管理基礎知識の習得、衛生管理体制の構築 ・確認テスト 		
4	エステティックの衛生基準	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生的取扱い、健康状態の把握 ・確認テスト 		
5	感染症について 病原微生物	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の原因、病原微生物の種類と特徴 ・確認テスト 		
6	感染経路 血液、体液等の処理	<ul style="list-style-type: none"> ・感染経路とその対策 ・確認テスト 		
7	正しい手洗いの方法 衛生管理は手洗いから	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい手洗いの方法と手順 ・確認テスト 		
8~9	消毒方法、器具・備品の洗浄消毒の手順、清掃、感染症の法規制	<ul style="list-style-type: none"> ・消毒方法の種類と注意点、器具・備品の洗浄消毒の手順 ・実践 		
10~12	衛生管理者試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・過去問題 ・確認テスト 		
13	前期期末試験	・AJESTHE認定衛生管理者試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・エステティックの衛生管理		確認テスト 課題・レポート 期末試験	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
サロン経営学	トータルエステティック学 科/2年	2026/後期	講義	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
2単位 (16時間)	必須		梶浦 幸代	
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・サロン開店から経営方針について基本的な考え方や具体的な手段について学ぶ ・サロン経営に必要なマーケティングについて学ぶ ・グループワークを通じて積極性やチームワークの構築に必要なスキルを身につける 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格 ・日本エステティック協会トータルエステティックアドバイザー (TEA) 試験合格レベルの力を習得 ・サロン経営を学び独立起業の知識を習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		個人事業主20年、組織経営11年の経験を生かし、実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・次回の授業内容を把握し予習を行う				
回	テーマ	内容		
1	経営の基礎知識 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・経営の基本とビジョンの描き方 ・自分の強みの棚卸し 		
2	お金の管理 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・財務管理/損益分岐点(まずは家計費から) ・価格設定の基本 		
3	マーケティングと集客 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・コンセプト設計 ・夢や想いを形にする事業プランの立て方 		
4	お客様との関係づくりと信頼関係 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・リピーターになる信頼関係の構築 ・クレーム対応 		
5	一人経営の仕組みと成長戦略 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・タイムマネジメント講座 ・将来のビジョン設計 		
6	先輩経営者からのアドバイス レポート作成	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に経営しているサロンの方のお話を聞く ・理想と現実のギャップ、今後の働き方 		
7	後期期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末試験対策 ・復習 		
8	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・経営学全般試験 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・新エステティック学(理論編Ⅱ、Ⅲ)		期末試験 確認テスト 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
サロンワーク演習	トータルエステティック学 科/2年	2026/後期	演習	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
1単位(16時間)	必須		今岡 智子	
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・サロン現場でのリアルな動きを想定した実践演習 ・お客様の予約受付から、お迎え、カウンセリング、施術、アフターカウンセリング、お見送り、そして店内の清掃や在庫管理までの一連の流れを、制限時間内に行う能力を養う 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・タイムマネジメント:決められた施術時間内で、クオリティを落とさずサービスを完了できる ・マルチタスク:自分の施術だけでなく、周囲の状況を見て片付けや準備などの「ヘルプ」ができる ・接客スキル:お客様の悩み(ニーズ)を引き出し、適切なホームケア提案ができる ・衛生・環境整備:常にサロン内を清潔に保ち、次の施術への準備を迅速に行える 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として22年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> ・各コマで学んだ「動線(どう動けば効率的か)」をノートに図解し、イメージトレーニングを行う ・カウンセリングやお見送りの際のフレーズを暗記し、自然に言葉が出るまで練習する 				
回	テーマ	内容		
1	オープニング準備と受付シミュレーション	・開店準備、予約確認、お客様の最初のお出迎え		
2~7	実践:スピードと効率・状況判断とヘルプ	<ul style="list-style-type: none"> ・タイムトライアル ・イレギュラー対応、スタッフ間の連携 		
8	実習評価とクローズ準備	<ul style="list-style-type: none"> ・閉店作業 ・課題の振り返り、現場で即戦力となるための最終確認 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配布プリント		実習・実技評価 課題・レポート	60.0% 40.0%	

作成者:

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
実務実習	トータルエステティック学 科/2年	2026/前期	実習	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
1単位(20時間)	必須			
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・美容業の基礎となる挨拶、接客マナーを職場を通して実践し学習する ・学んだ技術、知識が現場でどのように活用されているかを深く理解する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・社会人としての責任感と職業意識(プロ意識)を身につける ・内定先企業の理念、サロンワークの流れ、スタッフ間の連携を理解する ・現場で求められるコミュニケーション能力(カウンセリング・報告連絡相談)を実践できる ・実習中に見つけた自身の技術的・接客的な課題を分析し入社までの学習計画を立てられる 				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> ・実習日誌の記録: 実習期間中は、毎日学んだことや気づきを日誌にまとめ、自己省察を行うこと ・自主練習: 実習で指摘された技術的な弱点を、学校の放課後等を利用して反復練習すること 				
回	テーマ	内容		
1~ 8	職場体験 レポート作成	<ul style="list-style-type: none"> ・接客、清掃等さまざまなサロン内業務を通して職場を理解する 		
9~ 10	実習振り返り: 成果報告、課題抽出	<ul style="list-style-type: none"> ・現場でできたこと、褒められたこと、やりがいなどを共有、直面した壁を分析 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・就職の手引き ・配布プリント 		実習・実技評価 出席率	60.0% 40.0%	